

生産不要物の削減の取り組み

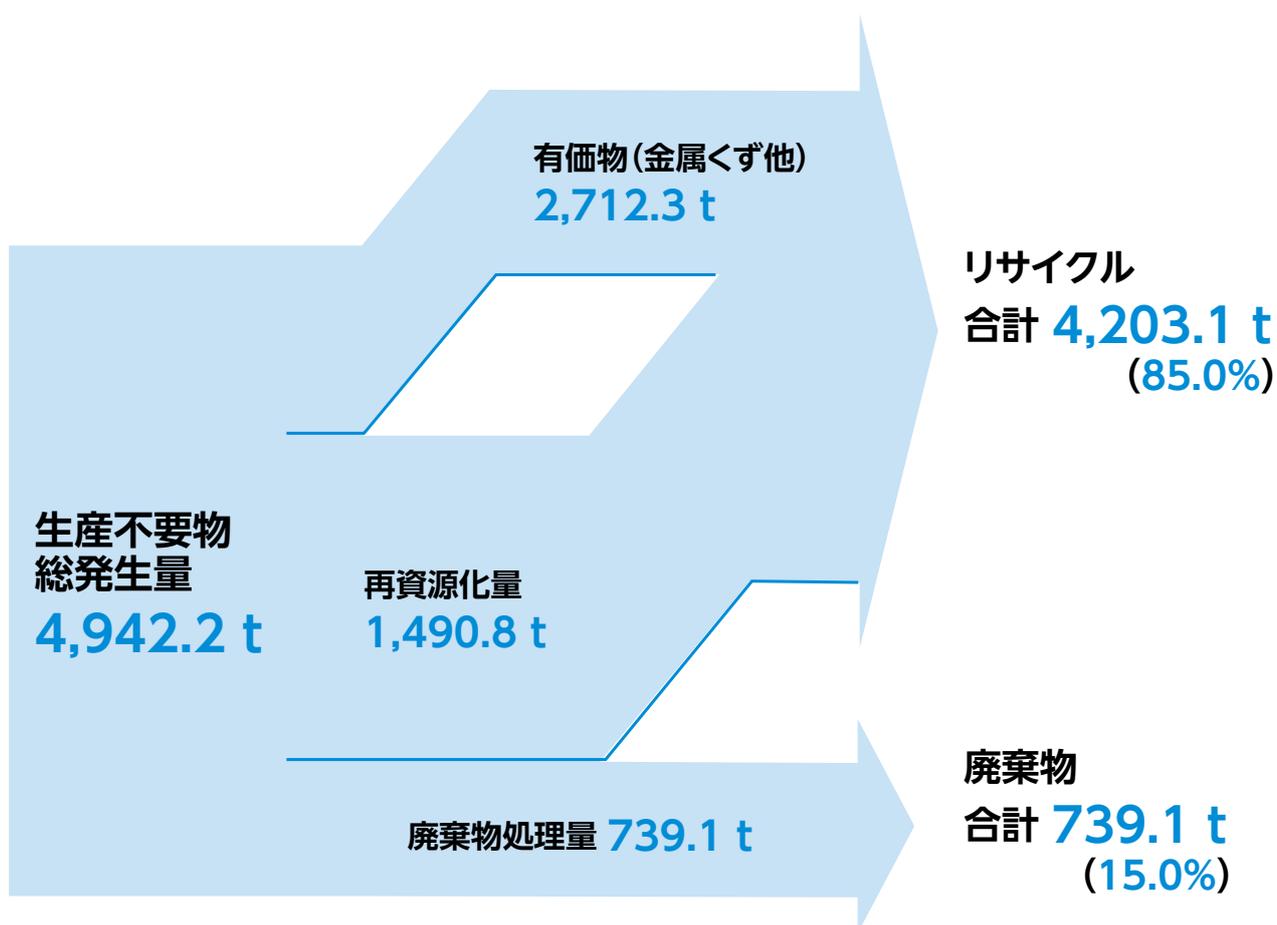
当社の生産不要物のリサイクル目標は、年度ごとにゼロエミッションを達成するとして、リサイクル活動を継続して来ました。ゼロエミッションの定義としては「産業廃棄物と有価物の合計重量比99%以上とする」としています。残り1%は最終処分場へ埋め立てされる重量割合を示しますが、本活動においてこれを完全に0にすることは多大な費用やCO₂が消費され、環境への影響はかえってマイナスになることが予想されます。従って当

社としては、第1ステップとして、現実的な取り組みの中で達成に努めてきました。

2020年度は、相生事業所とニコ精密機器(株)で目標を達成しました。その他の工場では目標を達成できずリサイクルの方法を検討しています。

ペーパーレス化の推進や執務スペースの見直しなどにより一般産業廃棄物量が増加する結果となりました。

「全工場」における生産不要物バランス図（一般廃棄物も含む）



注) 生産不要物=産業廃棄物+有価物+一般廃棄物